



# 中小企業向けハイブリッドワークソリューション

オンサイトでも、オフサイトでも、  
最適なエクスペリエンスを



# これからも続くハイブリッドワーク

従業員が、ニーズや希望に合わせてどこでも働けるようにしたい。Cisco Merakiでは、そんなあなたを応援しています。

Cisco Merakiと一緒に、チームのやる気を高めましょう。コラボレーションのために統合されたテクノロジーで、シームレスなセキュリティ、迅速な接続性、速度の変動や不安定なサービスを改善でき、ワークスペースでのストレスを軽減できます。

1カ所に集まって働くときにも、複数のオフィスを行き来する日にも、すべての人のハイブリッドワークを成功させたい。Merakiには、そんな中小企業に信頼されるツールと実績があります。



## オフィスワーク

共有ワークスペース

会議室

従業員のデスク

---

## 在宅勤務

キッチンや寝室

自宅のオフィス

---

## 場所を問わず勤務

カフェ

ホテルの一室

# オフィスワーク

# 会議室

よりよいコラボレーションの促進を目指して、組織で社内のレイアウトを再検討する際には、広々とした多目的スペースが最適だという結論に達するかもしれません。会議スペースの用途は、オンボーディングや週次の会議から、クリエイティブなブレインストーミング、戦略セッションまでさまざまです。そのため、各会議スペースは、快適であることに加えて、各部屋の中にいる人も外にいる人も学習、計画、生産性を促進できるように接続されている必要があります。

会議スペースにWi-Fi 6Eを設置すれば、スピードや容量をアップさせ、信頼性を高め、遅延を低減できます。ビデオ会議やストリーミング、IoT、部屋全体のギガビット対応、セルラーデータのオフロード、データ転送など、広い帯域幅を必要とするアプリケーションをより多くのユーザがすぐに利用できるようになります。

来客、出張に来た従業員、ベンダーパートナーなどの人たちのために、別個のWi-Fiネットワークを簡単に設定できます。この標準には下位互換性があるため、Wi-Fi 6Eのアクセスポイントおよびルーターは、Wi-Fi 6やWi-Fi 5などの以前のバージョンもサポートが可能です。

Meraki MXセキュリティとSD-WANアプライアンスは、オンプレミスの統合脅威管理機能（UTM）およびCisco Umbrellaクラウドセキュリティに対応しています。Merakiでは、ネットワーク管理者がアーキテクチャやインフラストラクチャの導入および管理をする際に行わなければならない手順を簡素化することで、複雑さやコスト、さらには時間を削減しています。

MXの機能（アプリケーション認識型のトラフィッ

ク制御、コンテンツフィルタリング、侵入防止など）は、帯域幅を管理し、デジタルの脅威から組織を守るのに役立ちます。例えば、ビジネス以外のトラフィックをフィルタリングし、セキュリティ脅威の恐れがあるデバイスのアクセスを禁止し、無許可の個人用デバイスをネットワークに接続できないようにできます。また、ビデオ会議のトラフィックを優先させることも可能です。

また、Cisco Webexなどのコラボレーションテクノロジーやコミュニケーションテクノロジーがあれば、リモートでも円滑なやり取りができます。

さらには、MTセンサーを使ってエネルギーやコストの無駄を省き、環境改善に役立ちます。MTセンサーからは、部屋の環境条件（温度、湿度、人数、経時的な使用量の推移）に関する情報を入手できるため、そうしたスペースが最大限に活用されているか、改善点はあるか、別の用途に利用すべきかといった点を判断できます。

ハイブリッドワークとスマート空間を掛け合わせれば、オフィスの拠点を移さずに済むかもしれません。あるいは、準備中の新しい施設をよりよい形で活用できるでしょう。



## 製品



Meraki MXセキュリティとSD-WANアプライアンス



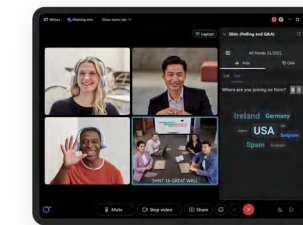
Meraki MSスイッチ



Meraki MRワイヤレスアクセスポイント



Meraki MTセンサー



コラボレーション用のWebex

# 従業員のデスク

ハイブリッドワークに移行したことで、オフィスのデスクで働く従業員には大きな影響がありました。どの時間帯についても、オフィスにいる従業員の数が減ったため、組織はデスクやワークステーション、仕切りの間の距離を空けるようになったほか、固定席を持たないフリーアドレス式を採用するようになりました。

Ciscoには、スマートカメラ、カスタムアプリ用のエコシステムパートナー、そしてWebexツールなどの広範な製品がそろっています。これらの製品により、従業員は空いているデスクやヘッドセットをオフィス内で、あるいはリモートから簡単に探し、個々のプロフィールをアクセスツールやスマートウェブカメラに簡単に接続することができます。

Meraki MV32 360°カメラを搭載して、ビジネスの全体像を把握しましょう。ワークスペースを360度ぐるっと見渡せるため、会社全体としてのスペースの使用状況を把握し、そのナレッジをデータ化することで、情報に基づいた意思決定が可能になります。

また、MR、MX、MSの各テクノロジーを含むMerakiのフルスタックを活用して、ビジネスをさらに後押ししましょう。高密度のMRワイヤレスアクセスポイントがあれば、クラウドやインターネットのリソース向けに、優れた接続性を確保できます。Meraki Auto VPNを使って、あらゆる場所にいる従業員をつなげ、MXに組み込まれたUTM機能を使って従業員の安全を保護しましょう。これらのセキュリティアプライアンス、アクセスポイント、MSスイッチを追加することで、冗長性とパフォーマンスを安定的に実現できます。



## 製品



Meraki MVカメラ



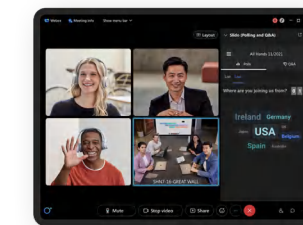
Meraki MRワイヤレス  
アクセスポイント



Meraki MXセキュリティと  
SD-WANアプライアンス



Meraki MSスイッチ



コラボレーション用のWebex

# 共有ワークスペース

チーム全員が一度にオンサイトに集まることがなくなったなら、ワークスペースの規模はもう関係ありません。共有ワークスペースの安全性と快適さを確保し、管理を行き届かせることで、同じオフィス空間にとどまりながらチームを拡大できます。

共同のデスクエリアや会議室がある場合は、共有ワークスペースの導入が魅力的に思えるかもしれませんが、ただし、接続の安全が確保されていない場合や、利用可能情報が不正確だったり、ネットワークのカバレッジが不安定だったりする場合、仕事のフラストレーションがたまっていきます。

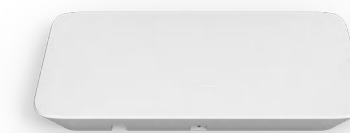
そうした問題に悩まされることなく、セキュアかつスピーディーで最適なエクスペリエンスを実現する方法があります。たった3回のクリックで、Meraki SD-WANの強固な接続性を確保し、脅威インテリジェンスのグローバルリーダーであるCisco Talosの技術に支えられたセキュリティを提供できるのです。これにより、クラウドセキュリティ、コンテンツフィルタリング、マルウェア防衛などを実現できます。

Meraki MSスイッチがあれば、ネットワークを1つにまとめ、複数のデバイスをセキュアなネットワークに接続できます。IT管理者はデバイスごとにユーザを迅速に特定し、ネットワークリソースを微調整できるため、全員が最適なパフォーマンス下で作業できます。

MVカメラとMTセンサーを使って、最適なエクスペリエンスをプロアクティブに確保できます。従業員がどのようにスペースを活用しているかを総合的に理解することで、トラフィックの流れを監視し、家具や部屋、サービスが最適な場所に配置されているかをチェックできます。APIベースのアプリケーションに関連して、MTセンサーがあれば、混雑状況、ノイズレベル、サイレン、温度等に関するインサイトを手し、快適でセキュアな環境を維持できます。また、その他のMerakiマーケットプレイスソリューションを実装することで、従業員が出勤前に自宅やホテルから、オフィスデスクや会議室の予約をすることもできます。



## 製品



Meraki MRワイヤレス  
アクセスポイント



Meraki MTセンサー



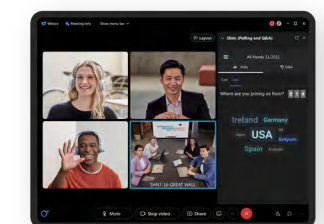
Meraki MVカメラ



Meraki MSスイッチ



Meraki MXセキュリティと  
SD-WANアプライアンス



コラボレーション用のWebex

# 在宅勤務



# キッチンや寝室

在宅勤務をする従業員のなかには、デスクや、人間工学に基づいたオフィスチェア、そしてしっかりと扉の閉まる専用の作業エリアがない人もいます。キッチンテーブル、共有のカウンター、あるいは寝室の片隅で仕事をしている人もいるでしょう。従業員の自宅が山奥にあっても、郊外や都心であっても、在宅勤務者の仕事環境を改善する方法があります。

Merakiシステム マネージャーは、オールインワンのモバイルデバイス管理 (MDM) ソリューションの基盤となるものです。ゼロトラスト型のセキュリティモデルを実現することで、すべての接続を検証し、ネットワークとクラウドセキュリティの架け橋となり、デバイス (会社支給のものと持ち込みデバイスの両方)、ネットワーク、アプリケーションのセキュリティを全面的に確保します。

Cisco WebexデスクカメラとCiscoヘッドセットを併用すれば、キッチンや寝室などの狭いスペースでも仕事が可能になるほか、作業スペースを移動する場合もすぐに持ち運びが可能です。



## 製品



Meraki MXセキュリティとSD-WANアプライアンス (本社にて)



Merakiシステム マネージャー、モバイルデバイス管理



コラボレーション用のWebexカメラとCiscoヘッドセット

# 自宅の専用オフィス

在宅勤務をする場合、チームメンバー（特に管理職）には、中央オフィスと同じセキュリティ、スピード、信頼性が確保された環境で作業してもらいたいものです。しかし、ITチームが社長や営業部長の自宅にお邪魔することなく、こうした環境を実現することはできるのでしょうか。

実現できます。

自動化された運用とシンプルな設定が特徴のMeraki Auto VPNなら、極秘情報を頻繁に入力および共有する管理職を含め、すべての従業員にシームレスな接続性とセキュリティを提供できます。Auto VPNは、組織内のアクセスポイント間をつなぐ役割を果たすものです。組織内のすべての従業員向けに、VPNルートを作成し、デバイスを認証し、暗号化プロトコルやキーを自動かつセキュアに生成します。

オンサイトにMXを実装すれば、大きな決定権を持つ幹部（会社の最高レベルの知的財産にアクセスできるメンバー）が組織の極秘データや機密データにアクセスする際に、最大レベルのセキュリティを確保できます。そうしたメンバーにSD-WANを提供することで、在宅勤務のメリットをすべて維持しながら、会社のオフィスと同じセキュリティを実現できるのです。

Meraki MSスイッチを追加すると、パソコンやワイヤレスアクセスポイント、IP電話など、自宅のオフィスにある主要なテクノロジーを接続できるようになります。Meraki MR28屋内アクセスポイントがあれば、すべての従業員のスループットを改善し、電力消費を抑えることができるため、Wi-Fi 6を最大限に活用できます。

人とのつながりを強化したい場合は、各幹部のホームオフィスにWebexカメラとBang & Olufsen Cisco 980ヘッドセットを実装しましょう。映像とサウンドをクリアにすることで、同僚と実際に向かい合っているときのような、温かみのある雰囲気を作ることができます。幹部の場合は、機密性の高い会話が必要なきもあられるでしょう。会議をエンドツーエンドで暗号化することで、より強固なセキュリティを実現できます。



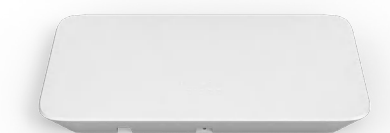
## 製品



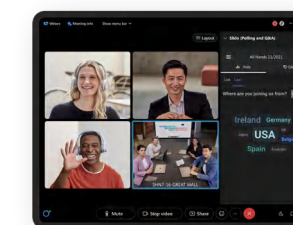
Meraki MXセキュリティとSD-WANアプライアンス



Meraki MSスイッチ



Meraki MRワイヤレスアクセスポイント



コラボレーションおよびセキュリティ用のWebex

# 場所を問わず勤務

# カフェ

従業員のなかには、仕事で外出しないといけない人や、気分転換に別の場所で仕事をしたいと考える人もいるでしょう。自宅でさえ、気が散る要素は多くありますが、公共スペースでは予測不能な状況が頻繁に発生します。

ITリーダーは、荷物と作業負荷を軽減してあげることで移動して仕事する従業員を支援できます。従業員がどこで作業するとしても、どのような機器が必要になるかを考慮することが大切です。

移動中の従業員は、ネイティブのIPsecやCisco AnyConnectリモートクライアントVPNを使って、ハイブリッドクラウド環境で会社のリソースにセキュアにアクセスできます。専用のハードウェアを持ち歩く必要はありません。Merakiシステムマネージャーがあれば、従業員のデバイスをセキュアにオンボードし、VPN設定やアプリケーションの更新、その他の設定ペイロードを、大規模かつ迅速にどこからでも送信できます。

従業員は、作業場所に関わらず、快適なオーディオ環境を楽しむこともできます。Bang & Olufsen Cisco 980ヘッドセットは、高度なノイズキャンセリング機能で周囲の騒音を排除します。Webexでの周辺雑音を取り除くことで、会議の参加者はコーヒーマーカーの抽出音などに気を散らされることなく、会議に臨めます。



## 製品



Merakiシステム  
マネージャー、モバイルデバイス  
管理



CiscoヘッドセットとWebex  
(ノイズキャンセリングと周  
囲音の排除)



Meraki MXセキュリティと  
SD-WANアプライアンス  
(本社にて)

# ホテルの一室

外出時に、静かで集中できる空間を見つけるのは大変です。自宅のような快適さと質の高い環境を求めて、外出中の多くの人々がホテルの一室を利用します。自宅のワークスペースの代わりとしてホテルの一室を利用する場合、生産性を可能な限り高めるには、従業員が使う機器を少なくしながら、クラウドおよび社内のネットワークリソースへのアクセスを最適化する必要があります。

Meraki Auto VPNなら、外出中の従業員がMeraki MXシリーズのデバイスにセキュアにアクセスできます。従業員はホテルの一室（あるいはその他の部屋）から認証を行い、会社のオフィス環境に即時かつセキュアにアクセスします。ユーザ設定やログインは必要ありません。

MDMソリューションを使って、専用のハードウェアなしに従業員が接続できるようにしたいですか。そんなときには、Merakiシステムマネージャーがおすすめです。チームでデバイスセキュリティを簡素化および自動化し、世界中の従業員にネイティブのIPsec設定を送信できます。あるいは、AnyConnectを使うことで、摩擦のない1つのVPNにまとめることも可能です。今後の道のりがどうであれ、Ciscoには、すべての従業員の接続を確保するソリューションがそろっています。ビジネスの拠点がどこに移っても心配いりません。

多くの場合、テレワークでは個人用と仕事用の2つのモバイルデバイスが必要になります。Webex Goなら、従業員が個人用のスマートフォンから、ビジネス用の電話番号を使って電話の発着信ができるため、複数のデバイスを所有、運用、管理する必要やコストを削減できます。



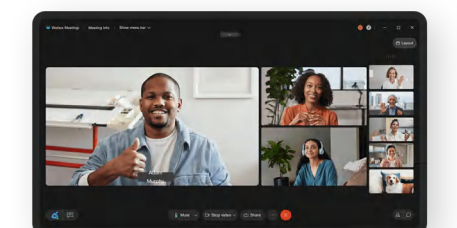
## 製品



Meraki MXセキュリティとSD-WANアプライアンス  
(本社にて)



Merakiシステムマネージャー、モバイルデバイス管理



コラボレーション用のWebex Go

# 今こそ、ワークスペースを再設計 するときです。

私たちにお任せください。

Cisco Merakiが、ハイブリッドワークを強力に後押しします。

セールス チームへのお問い合わせ：[sales@cisco.meraki.com](mailto:sales@cisco.meraki.com)

